

報道関係者 各位

静岡県静岡市におけるオセルタミビル(商品名:タミフル)耐性を示す

新型インフルエンザウイルスについて

静岡県静岡市から、タミフル耐性を示すH275Yの遺伝子変異を持つ新型インフルエンザウイルスが分離され、薬剤感受性試験により薬剤耐性が確認されたとの報告がありましたので、その概要について、別紙のとおり、情報提供します。

市長

 ( ) 副市長

(平成 22 年 3 月 24 日)

◆ 件 名	オセルタミビル(商品名タミフル)耐性を示す新型インフルエンザウイルスの確認について									
◆ 内 容	<p>                     新型インフルエンザの感染が確認された1名の患者から、オセルタミビル(タミフル)耐性の新型インフルエンザウイルスを、PCR検体から確認しましたので、その概要についてお知らせします。                 </p> <p>                     なお、厚生労働省によれば、オセルタミビルに対する耐性を持つ遺伝子変異は、ウイルスの重篤度(病原性)には、直接影響を及ぼすものではないとされています。                 </p> <p>                     また、この資料に挙げている患者の方は、すでに回復し、周囲へのタミフル耐性ウイルスを疑う感染も確認されておりません。                 </p> <p>                     1 検査の概要                 </p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 22 年 1 月 19 日に採取した検体について、静岡市環境保健研究所において行った薬剤耐性変異の遺伝子解析より、1例のオセルタミビル耐性マーカーH275Y(遺伝子変異)が検出されました。</li> <li>・平成 22 年 3 月 23 日(火)に、国立感染症研究所で実施した薬剤感受性試験の結果では、オセルタミビルに耐性<sup>※1</sup>があり、ザナミビル(商品名:リレンザ)に感受性<sup>※2</sup>があることが確認されました。</li> </ul> <p style="font-size: small;">                     ※1 耐性とは、ウイルスが薬剤に対し抵抗力を持ち、薬剤が効きにくくなることです。                      ※2 感受性とは、ウイルスに対して、薬剤が有効に作用することです。                 </p> <p>                     2 感染者の概要・経過                 </p> <p>                     【患者】                 </p> <p>                     (1) 概要 清水区在住 40歳代 女性                 </p> <p>                     (2) 経過                 </p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 25%;">平成 22 年 1 月</td> <td style="width: 10%;">15 日</td> <td style="width: 65%;">市内病院に入院中に発症。タミフル投与。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>19 日</td> <td>症状改善がないため別の医療機関に転院、PCR検体採取。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 月</td> <td style="text-align: center;">23 日</td> <td>退院</td> </tr> </table> <p>                     3 その他                 </p> <p>                     本市では、これまでに、環境保健研究所で検体を対象にした薬剤耐性変異の遺伝子解析を376例実施しており、5例の遺伝子変異を検出しております。                 </p> <p>                     なお、平成 22 年 3 月 23 日までに、この事例を除いて、静岡県下では5例の患者から、全国では63例の患者から、それぞれ、遺伝子変異が確認されております。                 </p>	平成 22 年 1 月	15 日	市内病院に入院中に発症。タミフル投与。		19 日	症状改善がないため別の医療機関に転院、PCR検体採取。	2 月	23 日	退院
平成 22 年 1 月	15 日	市内病院に入院中に発症。タミフル投与。								
	19 日	症状改善がないため別の医療機関に転院、PCR検体採取。								
2 月	23 日	退院								

※報道に際しましては、患者の方のプライバシーに十分に配慮いただくよう、  
お願いいたします。

◆ 別紙資料

有り 無し

担当課  
または  
問い合わせ先

局・部

保健福祉子ども局  
保健衛生部

課名

保健衛生総務課

広報主任者

村田 年秀

担当者

白鳥 浩司

電話

直通221-1549 内線81-2693